

平成30年山武市教育委員会第6回定例会会議録

1. 日 時 平成30年6月28日（木）午後1時30分
2. 場 所 山武市教育委員会庁舎 会議室
3. 招集者 山武市教育委員会 教育長 嘉瀬尚男
4. 議 題

議決事項

- 議案第1号 陳情審査について
- 議案第2号 山武市教育支援委員会委員の委嘱について
- 議案第3号 山武市さんぶの森公園の管理に関する規則の一部を改正する規則の制定について

協議事項

- 協議第1号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について
- 協議第2号 日向小学校・山武西小学校 学校統合実施計画策定について

報告事項

- 報告第1号 代理の報告について（山武市教育委員会の所管に係る山武市公の施設指定管理者選定委員会委員の選任について）
- 報告第2号 代理の報告について（市議会定例会提出議案（請負契約の締結）に同意することについて）
- 報告第3号 山武市議会第2回定例会の報告について
- 報告第4号 『いじめ 通報アプリ STOP it』の導入について
- 報告第5号 山武郡市小学校陸上競技大会結果について
- 報告第6号 山武市小中学校統合準備委員会の進捗状況について
- 報告第7号 平成30年度山武市少年海外派遣事業申込状況について
- 報告第8号 平成30年度トップアスリートスポーツ教室〔ソフトボール〕事業計画（案）について
- 報告第9号 さんぶの森公園バーベキューピット利用時間の変更について
- 報告第10号 行事の共催・後援について
- 報告第11号 7月の行事予定について

出席委員	教育長	嘉瀬 尚男
	教育長職務代理者	小野崎 一男
	委員	今関 百合
	委員	清水 新次
	委員	木島 弘喜
	委員	渡邊 礼子

出席した職員の職及び氏名

教育部長	小川 宏治
教育総務課長	齊藤 榮一
学校再編推進室長	川島 美雄
学校教育課長	中村 正浩
学校教育課指導室長	越川 幸夫
生涯学習課長	神谷 英典
スポーツ振興課長	大谷 広貴
松尾公民館長	越川 信
さんぶの森公園管理事務所長	嘉瀬 多市
事務局	
教育総務課総務企画係係長	鵜澤 秀己
教育総務課総務企画係主査補	鈴木 秀一

◎開 会 午後 1 時30分
教育長 ただいまから、平成30年教育委員会第 6 回定例会を開会いたします。

◎日程第 1 会議録署名人の指名
教育長 日程第 1、会議録署名人の指名を行います。今回は今関委員を指名いたしますので、よろしくお願いいたします。

今関委員 はい。

◎日程第 2 会議録の承認
教育長 日程第 2、会議録の承認。平成30年教育委員会第 5 回定例会の会議録について、事前に配付をしてありますが、皆様いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)
教育長 異議がないようですので、第 5 回定例会の会議録は承認いたします。

◎日程第 3 教育長報告
教育長 日程第 3、教育長報告。それでは、資料の 1 ページをご覧ください。5月25日から6月28日、本日までになります。主立ったものを報告させていただきます。

5月25日、関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会の総会及び研修会が静岡県の藤枝市で行われ、出席いたしました。

5月26日、日向小学校ほか運動会ということで、小学校 6 校、中学校 1 校で合計 7 校ございました。委員の皆様にも出席いただいております。

5月27日、第13回山武市ボランティア連絡協議会の総会が松尾ふれあい館で行われました。

5月28日、山武郡市母と女性教職員の会挨拶とありますが、正気小学校の五木田先生が代表ということで、今年度の会の開催の挨拶にお見えになりました。また、山武市学校給食センター運営委員会が開かれました。

5月30日、山武市教職員組合の定期大会に出席いたしました。

5月31日、山武市手をつなぐ親の会の総会が成東老人福祉センターで開催され、出席しました。また、第 1 回教科用図書山武地

区採択協議会が山武市の教育委員会で行われました。今回、山武市が事務局として担当になっております。

6月1日、市議会第2回定例会の開会日です。この日、備考欄にありますように、清水新次委員、渡邊礼子委員の同意を得たところでございます。また、山武教育会館挨拶ということで、教育会館から今後の事業等でご挨拶に来庁されました。また、山武市青少年スリランカ派遣団の結団式が行われました。結団式の後、第1回研修会が行われました。

6月2日、運動会、体育祭で山武中学校、大富小学校に出席しました。山武市青少年育成市民会議の総会が午後からございました。

6月5日、山武郡市小学校陸上競技大会、横芝の坂田池公園の陸上競技場で開催されました。これは後ほど報告があると思えます。その他は庁議、オリ・パラ戦略推進本部の会議がございました。

6月6日は一般財団法人山武教育会館の理事会がございました。

6月7日、市の校長会議がございました。

6月11日、12日が市議会の一般質問でございました。これについても後ほど報告がありますが、11日に萩原委員、長谷部議員の代表質問、それから12日には和田議員と共産党の並木議員からの質問を受けております。

6月13日、加茂学園の視察、これは委員の皆様にもご出席いただきました。第18回の山武郡市租税教育推進協議会の総会が東金市役所で開催され、出席しました。

6月14日、文教厚生常任委員会の開催がございました。平成30年度山武市教育研究研修会がのぎくプラザで行われ、これにも出席いたしました。

6月18日は、下総みどり学園の視察、これにつきましても委員の皆様に出席いただいたものでございます。

6月19日に山武警察署管内の学警連の総会がございました。また、総会后、意見交換会も行われまして、警察署長、生活安全課長がお見えになったので、挨拶をいたしました。

6月20日、食に関する指導事業・東上総地区の研究協議会がのぎくプラザで開催され、出席いたしました。また、教頭会の情報交換会並びに歓迎会が開催されました。今年度、9人の教頭先生が市内も含めて異動になり、その先生方との歓迎会も兼ねております。

6月21日は議会の閉会日でございます。全ての議案を可決いただいております。その後、ICT教室のプレゼンテーションが山武西小学校で行われ、委員の皆様にもご出席をいただきました。その後、議会との意見交換会も行われました。

6月22日、教育委員会第1回協議会ということで、これも委員の皆様に出席をいただいて、陳情についての協議をいたしました。

6月23日、山武市青少年つどい大会、これはドッジボール大会でございます。青少年相談員が開催しているもので、さんぶの森中央体育館で行われました。今回、49チームで500名近くの子どもたちが参加しています。

6月25日は人事評価の期首面談ということで、教育部長の面談を市長室で行いました。

6月26日、山武郡市広域行政組合教育委員会の臨時会が開催され、出席しました。

6月27日、東上総教育事務所の所長訪問がございました。日向小学校、大富小学校の2校でございます。

6月28日、本日ですが、清水委員と渡邊委員の辞令交付が行われました。その後、大平小学校の学校訪問、皆様ご苦労さまでございました。そして、この定例会でございます。

先ほど事務局からもありましたが、定例会終了後、世界ジュニア選手権に出場する鈴木めいさんの表敬訪問がございましたので、お時間がある方はぜひ出席していただきたいと思っております。

私からの報告は以上です。何かご質問等ありますでしょうか。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

教育長

ありがとうございます。

それでは、議事に入ります。

本日の議題ですが、議案第2号、山武市教育支援委員会委員の委嘱について、協議第1号、要保護及び準要保護児童生徒の認定については、氏名等の内容が含まれており、公開することにより個人のプライバシーを侵害するおそれがあるため、また、協議第2号、日向小学校・山武西小学校学校統合実施計画策定については、意思形成過程にあり、公開に適さない事項であることから、議案第2号、協議第1号及び協議第2号について、教育委員会会議規則第12条の規定により秘密会としたいのですが、皆様、いかがでしょうか。賛成の方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

教育長

挙手全員です。よって議案第2号、協議第1号、協議第2号は秘密会とさせていただきます。

◎日程第4 議決事項

○議案第1号

教育長

日程第4、議決事項に入ります。

議案第1号、陳情審査についてを議題といたします。陳情書の内容について説明を求めます。教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

4ページをご覧ください。陳情について、山武市教育委員会規則第3条第9号の規定により、議決を求めるものです。提案の理由でございますが、教育委員会に対する陳情の採択、または不採択を求めるものです。

陳情書を読ませていただきますので、その後、皆様にご審議をお願いすることになります。5ページをご覧ください。読ませていただきます。

陳情書。平成30年5月28日。山武市教育長、嘉瀬尚男様。

代表、山武市蓮沼二、山武市蓮沼ロ、山武市蓮沼二、山武市蓮沼イ。

要旨1、山武市教育委員会は、2016年9月の教育委員会第9回定例会において、2024年までに蓮沼中学校の統廃合計画を議決しました。今後、山武市議会において予算が議決されれば、蓮沼中学校は統廃合計画に従わざるを得ません。山武市教育委員会は、「学校のあり方検討委員会」の答申を受けて、小中一貫校の検討も行うとありましたが、加茂学園等のような成功事例を訪問することなく、具体的かつ積極的な検証・議論がなされないまま議決しております。

蓮沼中学校は、伝統的に素直で快活な生徒を多く輩出しており、山武市にとって貴重な財産であると考えます。地域住民の声を受け、文部科学省の手引きに従い、再度、小中一貫校等についての前向きな検証・議論を行い、蓮沼地区に小中一貫校を設立する再議決を求めます。

2、今回の署名活動は、蓮沼地区以外の山武市民及び山武市出身者からも多くの声をいただきました。山武市は、山武市教育委員会が策定した学校統廃合計画によって、30代以下の子育て世代

の流出に拍車がかかっております。また、2016年度に山武教育委員会が示した将来の財政予測と、実際の統廃合関連予算には乖離があります。さらに、財政予測に考慮しているとは考えにくい、人口減少だけでなく人口構造のバランスの変化による税収減、団塊世代の逝去後における財産放棄による固定資産税収入減、国、県からの交付金額の減額等を考慮すると、後期計画が実施される2025年以降の山武市の財政は、山武医療センターの建て替えや維持費等も重なることで疲弊しており、もはや学校をスクラップ&ビルドする体力があるのか疑問であり、スクールバス等の議論は論外ではないのかと思わざるを得ません。

一校一校、問題が増え始めた学校から順に、文部科学省の手引きに従い十分な議論をした上で廃校にしていく方向で、また、問題の少ない学校は小規模でもなるべく残し、校舎は修繕して維持していく方向も視野に入れつつ、世界的に見たら標準である小規模でよい学校教育を目指す方向が、現実的で持続可能な将来の山武市の形にふさわしいと考えます。

市民の声を受けて、人口流出、及び、将来の財政難に拍車をかけている後期計画の白紙撤回を行いますようお願いいたします。

以上です。審議をお願いいたします。

教育長

ありがとうございました。以上で説明が終わりました。

なお、平成30年5月28日に陳情書が提出されまして、これについては教育委員会第3回協議会において、規模適正化・適正配置基本計画蓮沼地区説明会のご意見、ご質問に対しての考え方等々、資料を踏まえて、その内容を確認いただきました。その上で、本日、ご意見をいただくものでございます。

これから質疑を行います。本議案について何か質問、ご意見等ございましたら、お願いしたいと思います。いかがでしょうか。木島委員、お願いします。

木島委員

署名をいただいた方と私どもが共通することは、山武市の子どもたちのために教育環境をどうすべきか議論を交わしているということです。まずこれを共通認識とする必要があると思います。

そういった中で、教育委員会の立場として1つの問題となることは、蓮沼中学校の場合には、各学年1年生から3年生まで単学級のため教科担任が複数配置できないということです。これは子どもたちの教育という部分で考えると、非常に大きな問題です。

ですから、そういったところも踏まえつつ、どのように進めていくのが一番いいかというところを考えますと、やはり学力の向上もそうですが、社会性、要するに人間力を養う意味におきましても、教育委員会の立場としては、ある程度の学校規模で生徒数が多いほうが、そういった人間力、社会性をもっともっと引き伸ばしてあげられる教育環境にできるということで、そういった立ち位置で統廃合を進めていこうという考えがありますね。小中一貫校の成功事例として、視察に行きましたが、そちらの学校は小学校数校と中学校1校というようなグループ分けがうまく行っているということでしたが、蓮沼の場合には小学校が1校、中学校が1校ということで、小規模校、小中一貫校として進めていくというのは難しいと今感じているところです。

教育長

ありがとうございます。小中一貫校にするには厳しいのではないかというご意見でした。

ほかにございますでしょうか。今関委員、お願いします。

今関委員

現在、山武市の小中学校も規模や地域性に応じて、最大の効果を上げる努力を、先生方をはじめ教育委員会でも行っています。しかし今、これ以上蓮沼中学校のような1クラス単学級しかない小規模化が進んでしまうと、先ほど木島委員が言われたように、教育環境に影響が出てきてしまうと思います。やはり適切な規模を保つためには学校統合が必要ではないかと思えます。

それに、実際に統合した学校を見た場合、やはり地域性を大事にしている、その地域だからこそ統合しなければならない、小中一貫校にしなければならないという背景があることがわかりました。蓮沼はそれには値しないのではないかと私は考えます。以上です。

教育長

ありがとうございます。

そのほかにご意見はありますか。清水委員、お願いします。

清水委員

小中学校の統合に関しては今まで様々な委員会でも検討してきた、一定の結論を出したところであります。この陳情書では、蓮沼に小中一貫校を設立するような採決を求めること、後期計画の白紙撤回ということをお求めしているわけでありますが、委員会とし

ては、子どもたちのために何ができるのか、子どもたちのために何をしたらいいのかという視点からいろいろ検討してきたわけであり、小中一貫校については、先ほど委員の皆様方もおっしゃっていたように、蓮沼中の場合には、学級数がどんどん減っているという中で、やはり中学校の場合ですと子どもたちの社会性を育てるためには、もう少し生徒や先生方の人数が多い方がいいのではないかと思えます。

そのためには、小中一貫校では、中学校の1学級の数を増やすということではありませんね。結局、学級数はそのまま、むしろ減っていくような状況にあるとすれば、社会性を育てる上でやはり問題ではないかということになります。ですので、小中一貫校は本市にとってはふさわしくないという結論に至りました。

それと、もう1つの後期計画の白紙撤回についてですが、これもたくさんの方の意見を伺いながら検討し、後期計画をつくっているわけですので、撤回する理由については、陳情書で言っているような理由には当たらないと考えています。

以上から、陳情書については、いずれも理由がないということで、結論はそういうことになります。以上です。

教育長

ありがとうございます。

他にございますか。小野崎職務代理、お願いします。

小野崎職務代理

私の意見ですが、まず、陳情書の問題については、特に後期計画の白紙撤回については、できないと思っております。

1つは、あり方検討委員会から始めた学校の規模の望ましい学級数と適正規模についてはずっと論議をしてきて、小学校が12学級以上、中学校が9学級以上というのを望ましい学級数として定めて、それを目途に適正配置という点で論議をしてきた経過があります。したがって、後期の計画もこれらの望ましい学級数に近づくためにどうしたらいいかという点で進めてきたわけですので、白紙撤回ということには至らないと思っております。

なお、この方針の計画の中にもありますが、36年に再度今後の児童生徒数の推移を見ながら、あるいは地域の意見を聞きながら、どういうふうに進めるかというところで論議ができると思いますので、36年以降、論議に向けてまた進めていけたらいいなと思います。以上です。

教育長

ありがとうございます。ほかはよろしいでしょうか。ただいま4人の委員からそれぞれにご意見をいただいたところですが、関連して何かあればお願いしたいと思いますが、よろしいですか。

それでは、皆様方からのご意見が出尽くしたようでございますので、採決に移りたいと思います。

議案第1号、陳情審査についてを採決いたします。お諮りします。本陳情を採択することに賛成の方の挙手をお願いいたします。

(挙手なし)

教育長

賛成なしでございます。よって、本陳情は不採択と決定いたしました。よろしく申し上げます。

○議案第2号

(議案第2号は、秘密会につき概要と結果のみ記載)

教育長

議案第2号、山武市教育支援委員会委員の委嘱についてを議題とします。ここから秘密会とさせていただきます。それでは、提案理由を事務局から説明をお願いします。学校教育課長、お願いします。

※学校教育課長から、資料に基づき内容を説明。

※審議結果 原案のとおり可決

教育長

ここで秘密会を解きます。

○議案第3号

教育長

議案第3号、山武市さんぶの森公園の管理に関する規則の一部を改正する規則の制定について、事務局から説明をお願いします。さんぶの森公園管理事務所長、お願いします。

さんぶの森公園管理事務所長 では、資料の8ページから10ページをご覧ください。改正内容は、10ページの新旧対照表のとおり、規則第10条中、第13条を第17条に改めます。

改正理由としましては、もともと本規則は山武市さんぶの森公園条例にかかわる規則でありましたが、平成24年4月1日付で廃止されました。その際、山武市都市公園条例にかかわる規則に変更されました。事業の使用料の減免にかかわる内容につきまして

は、廃止条例では第17条でありましたが、変更後の条例では第13条になるため、本来ならその点も含めて変更するものでしたが、見落とされ今日に至っていることが判明しました。これらの条ずれを訂正するため、一部改正をお願いするものです。よろしくお願いいたします。

教育長 ありがとうございます。変更に伴う条ずれということでございます。よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教育長 それでは、お諮りします。本議案に賛成する委員の挙手をお願いいたします。

（全員挙手）

教育長 挙手全員です。よって、本議案は原案のとおり可決します。

◎日程第5 協議事項

○協議第1号

（協議第1号は、秘密会につき概要と結果のみ記載）

教育長 日程第5、協議事項に入ります。

協議第1号、要保護及び準要保護児童生徒の認定についてでございます。ここから秘密会とさせていただきます。それでは、事務局から説明をお願いします。学校教育課長、お願いします。

※学校教育課長から、資料に基づき内容を説明

※審議結果 原案のとおり認定【1件2名認定】

○協議第2号

（協議第2号は、秘密会につき概要と結果のみ記載）

教育長 協議第2号、日向小学校・山武西小学校学校統合実施計画策定について、説明をお願いします。学校再編推進室長、お願いします。

※学校再編推進室長から、資料に基づき内容を説明。

※審議結果 原案のとおり了承

教育長 ここで秘密会を解きます。

◎日程第6 報告事項

○報告第1号

教育長 日程第6、報告事項に入ります。

報告第1号、代理の報告について（山武市教育委員会の所管に係る山武市公の施設指定管理者選定委員会委員の選任について）、報告をお願いします。教育総務課長をお願いします。

教育総務課長 20ページをご覧ください。山武市教育委員会の所管に係る山武市公の施設指定管理者選定委員会委員の選任について、山武市教育委員会規則第4条第1項の規定により代理したので、同条第3項の規定により報告します。

代理についてですが、市長部局に合わせて下記の4名の方を選任いたしました。委嘱期間は平成30年6月27日から平成32年6月26日までです。代理日は平成30年6月21日です。

21ページをご覧ください。山武市教育委員会の所管に係る山武市公の施設指定管理者選定委員会委員は、先ほど説明した4人に加え、役職で副市長、教育長、総務部長が委員になっております。

以上です。

教育長 ありがとうございます。何かご質問ありますか。

今関委員 これは副市長が代わったら、委員も変更になるということですね。

教育総務課長 はい。変更となります。

教育長 今回選任する方は、市長部局で選定されている委員方です。指定管理とする公の施設の中に教育委員会が所管する部分もあるため、その場合には別々ではなく同じ委員で検討していただくということになりますので、教育委員会でも選任するということですので、よろしいでしょうか。

木島委員 施行規則第4条第1項第5号の「市長が指名する職員」とあり

ますが、同項第1号から第4号の学識経験のある者から副市長、教育長、総務部長を委員とし、同項第5号の「市長が指名する職員」というのは、案件によっては、職員に入ってもらったほうがいいのかという形で、突発的に選任されるものと考えてよろしいですか。

教育長 その都度、職員を選任するという事ではないと思います。

清水委員 市長部局でも教育長が委員に選任されているということですか。

教育長 そうです。一緒です。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

教育長 ありがとうございます。

○報告第2号

教育長 続いて報告第2号、代理の報告について（市議会定例会提出議案（請負契約の締結）に同意することについて）、報告をお願いします。松尾公民館長、お願いします。

松尾公民館長 資料の22ページをご覧ください。代理の報告について、市議会定例会提出議案（請負契約の締結）に同意することについてでございます。これにつきましては、22ページ下のほうにございます山武市教育委員会組織規則の抜粋を参考として記載してございます。第4条第2項の規定により、教育長が代理で事務処理を行いましたので報告をするものでございます。

それでは、資料の24ページをお願いいたします。このページにございますのは、市議会第2回定例会への提出議案でございます。農村環境改善センター（松尾ふれあい館）多目的ホール改修工事請負契約の締結についてでございます。契約金額は2億594万6,182円でございます。契約の相手方は千葉県成田市公津の杜二丁目42番地6、島田建設株式会社代表取締役、島田公子でございます。山武市では予定価格が1億5,000万以上の工事、または製造の請負の契約は議会の議決を得ることとなっておりますことから、議案として上程をさせていただきました。

これにつきましては、先ほどの22ページ、一番下に書いてございます地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29号にござい

ます「地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合には、教育委員会の意見をきかなければならない」となっております。そのため、これは教育委員会の案件ということで、今回、教育長が代理で処理をしたということでございます。代理日は6月15日となっております。

参考といたしまして、資料の23ページ、こちらに入札の結果、開札調書を付けてございます。今回入札をしました業者数でございますが、落札者を含め2者でございました。そして3者が辞退ということでございました。

以上でございます。

教育長

ありがとうございます。これにつきましては前回の定例会で協議事項として出ささせていただきまして、第6回定例会までの間に入札、それから議会提出という日程になっておりましたので、今回、報告ということになります。よろしく願いいたします。よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教育長

はい。

○報告第3号

教育長

報告第3号、山武市議会第2回定例会の報告についてお願いします。教育部長、お願いします。

教育部長

それでは、別冊として、今回の第2回定例会で教育委員会に関する一般質問の概要につきまして私から説明させていただきます。資料を1枚めくっていただきまして、今回、教育委員会関係の質問ということで、質問者5人、うち、代表質問3人、個人質問2人ということで質問をいただきました。

2ページ目から3ページ目については、各議員からの一般質問の通告書の写しをつけております。

それでは、4ページ目から各議員からのご質問、それに対する答弁の概要をここに付しましたので、説明させていただきます。

まず、萩原議員からの質問です。統廃合に関する質問でございます。現在、松尾小学校、豊岡小学校、山武中学校と山武南中学

校の統合は進んでいますが、その他の小中学校の統合については今後どのように進めていくのか、計画どおりの統廃合で進めていくのかどうかというお伺いをするという事で、これは市長の選挙公約のときの、その後の質問にもつながりますが、後援会通信など、そういったビラの中に再検討するという記載があるものですから、その意思確認での質問でございました。

この件につきまして、市長からの答弁がその下に書いてあるものでございます。小中学校の規模適正化・適正配置基本計画は、ファシリティ・マネジメントの面でも十分考慮され、市長部局と教育委員会が調整し、市議会の理解を得ながら進んできたものでありますので、基本的にはこの計画を尊重していくつもりでございます。一部の地域の住民から見直しを求める声もございます。そういった点からも、教育委員会と十分な意思疎通を図り、子どもたちにとってよりよい教育環境を提供し、教育効果を発揮できるよう、議論を重ねていきたいと思っておりますので、もう少しお時間を頂戴したいという答弁になってございます。

2番目で、萩原議員は1番目の質問に関連しまして、先ほどおっしゃった再検討とはどういう意味なのかという質問です。再検討するという事は、また新たな計画を出すということ、元へ戻すということではないかというような趣旨の確認の質問がありました。

それにつきましても、先ほどの答弁の繰り返しになりますが、いずれにしても慎重に進めていくためにもう少し時間をいただきたいという答弁を市長からしていただいております。

次の5ページ目になりますが、さらに萩原議員から、その時間をいただきたいという答弁に対して、9月議会になってもほかの議員からまた同じような質問があったときには方向性が出せるのかという内容になっております。

そこでも繰り返しになりますが、いつまでというところまでは至っていないので、もう少しお時間、猶予をいただきたいという答弁になっております。

そこまでの質問に対して、次は教育長への質問になっております。今まで教育委員会は、この計画で行いますといった答弁を教育長がしてきたということで、市長の答弁と方向性がどうなっているのかという点についての質問でした。

それに対して教育長からは、今回の規模適正化・適正配置基本計画につきましては、児童生徒の将来推計をもとに、将来的な学

校規模を見据えた上で、子どもたちによりよい教育環境を整えていく、提供していくということで、これにつきましては、平成24年度にあり方検討委員会を立ち上げて答申を受け、そして、さらに基本方針から基本計画策定まで、市民の皆様や市議会の皆様に説明を重ね、意見を聞きながら進めてきたものでございます。したがって、教育委員会といたしましては、基本的にこの計画を進めていきたいと考えておりますが、今、市長からもありましたように、いろいろなご意見をいただいている部分もありますことから、今後はさらに市長と協議していかなければならない部分もあるといった内容でございました。

続きまして、関連質問で石川議員からの質問です。1つ目は、再検討についてということです。成東中学校について具体的な質問になりますが、市長の答弁と、教育長、教育委員会が進めてきたという再検討という考えは整合がとれないのではないかとという質問になっております。

それに対して市長から、選挙のときにそのような声が多かったことから、選挙のときであるからこそその市民の声であると私は捉えているので、慎重に進めていかなければならないと思っているという趣旨の答弁がありました。

次に、石川議員からは、35年度の統合を目指して、成東中学校は老朽化の観点から35年度というようなタイムスケジュールで計画を立てており、老朽化の問題は大丈夫なのかというような質問になります。

それに対しては、施設の補強工事等は済んでいますし、最近ではエアコン工事やトイレ改修もしているもので、しばらく検討する時間はいただけるのではないかとという答弁になっております。

3番目の質問としまして、統廃合の計画が進んでいくと、成東中だけではなく、ほかの組み合わせについてもさらに反対の意見が出ると思われるので、その都度、市長はどのような対応をとっていくことをもう1回聞かせてくれというものです。

これにつきましては、その次のページをご覧ください。まずは情報収集の精度を高めて、市民の皆様の意向把握に努めていかなければならないと思っております。そして、将来に向かって市民の望むことをしていかなければならないと思っておりますので、もう少し検討の時間をいただきたいという答弁をさせていただいております。

続きまして、公明党の長谷部議員から、今度は防災の視点から

の質問でございます。学校現場での防災の取り組みについて、これまでの取り組みについてを伺う内容でございます。

私から、学校では各学校で年度ごとに防災マニュアルの見直しをしている、教職員に対しての研修を行っている。また児童生徒には、災害の場面に応じた対応の仕方を指導して、避難訓練等を行うことで、自主的に判断して、自ら安全を確保できるように努めていくというような教育をしているということ、加えて保護者には、緊急災害時には児童生徒を引き渡しができるような準備もしてございます。さらに、学校ごとに異なりますが、地域の状況に合わせて防災の安全マップを作成し、児童生徒の視点に立って危険個所の確認を行っているという報告をさせていただきました。

関連質問としまして、市川陽子議員から、防災について、現在、学校と地域の協力体制はどのようになっているかという、学校と地域の連携、防災に関する連携についての質問がございました。

これにつきまして、まず全体的には9月1日に市内全域で行っているシェイクアウト訓練を、各学校でも取り組んでいただいているということと、松尾中学校、蓮沼中学校、蓮沼小学校での取り組み事例を報告させていただき、地域の皆様とのミニ集会や自主防災連合会との合同活動などのご報告をさせていただきました。今後、ミニ集会等の活用は、地域との協力体制づくりに大変有効だと考えており、今後とも地域との連携をさらに進めていきたいと考えているという答弁をさせていただいております。

2番目としまして、第2次学校安全の推進に関する計画を踏まえ、市として今後5年間の計画についてどのように考えているのかという質問がございました。

これにつきましては、今の山武市で作成している教育振興基本計画の後期計画が、30年度から34年度までの5年間の計画の中で防災の重点施策の中での取り組みがあり、その中で具体的に安全計画や保健計画、危機管理マニュアルの見直しと充実、地域安全マップの作成と公開、防災教育の推進、防災用品の整備、災害時初動マニュアルに基づいた防災訓練の実施等に努めているということと、今年度については、防災教育の授業に地域の防災士の方を招いたりという訓練をしたりという防災教育を進めていることをご報告させていただき、先般開催されました小中学校の校長会議でもそのような地域との連携についての周知を行ったという答弁を致しました。

3つ目の質問でございますが、児童生徒の安全に学校と地域が

協力して実効性のある対策をどう構築するか、この課題に真剣に向き合うべきではないかということに対して、教育長の見解を聞かせてくれという質問がございました。

これに対し、教育長から、学校は児童生徒が集い、そして人と人が触れ合うことによって人格の形成がなされる場でございます。そして、生きる力を育む場となります。そこには児童生徒の安全の確保が保障されることが不可欠でございます。児童生徒には、自らの安全を確保することができる力を身につけることが重要です。そのためには、学校と保護者や地域、関係機関が連携をし、共同する体制を構築する必要があります。教育委員会としては、来年度、統合する新設校について、コミュニティ・スクールとして、学校運営協議会を設置する準備を進めており、地域とともに、開かれた学校づくりを考えております。それらの組織を活用し、学校の課題に対して、保護者や地域住民が防災教育や防災対策などをともに考え、支援していくスタイルを構築していく予定でございます。児童生徒が地域の方々とともに地域の一員として防災訓練等に参加することを体験して、学ぶことで、自らの安全と家族、地域を大切に作る人間に成長するよう努めてまいりますという答弁をしているところであります。

続きまして、和田議員からの質問になります。和田議員からの質問は、まず1点目、出处進退は教育長、教育委員がみずから決めることです。市長が変わると大幅な人事刷新がよく見られます。人事刷新する考えがあるのかという市長に対する質問がございました。

それに対して市長から、教育長をはじめ、他の教育委員につきましても同様に、議会の同意に基づき任命され、職務に当たっていただいて、任期も定められている、また、行政には継続性が必要だという部分もあるので、まずは教育委員の皆様方のお考えを確認してまいりたいという答弁をしております。

2つ目の質問です。女子のソフトボールの世界カップに出場するイギリス代表チームの事前キャンプを受け入れるということですが、この受け入れに至るまでの経緯と、今まで説明がなかった理由を伺いたいという質問でございます。

これにつきましては、平成28年2月からそういった情報交換会が県であり、そこで資料を提出したということがスタートになっていますが、その間で実際に事前キャンプが来るか予測できない状況で、4月23日までははっきりしたことがわからなかったと

いう状況でございました。そういったことから、結果的に議会への報告が遅くなってしまったということで、おわび申し上げたところでございます。

続きまして、11ページ目でございます。並木幹男議員からの質問でございます。最初の質問は統廃合の質問でございます。日向小学校と山武西小学校の統合後の学校の校舎は山武南中学校という計画ですが、日向小学校のままの統合は考えられないのかという質問でございます。これは前から並木幹男議員から同様の質問をいただいていたのですが、市長が変わったということで、再度お考えを知りたいということでの質問です。

これにつきましては、従来どおり、学校の位置が中央、統合後の学区のほぼ中央に位置しているということと、施設の新しさや古さなどの比較と、グラウンドや体育館なども山武南中のほうが新しく、校舎の環境がより条件がいいということと、通学距離や通学時間の偏りもないということ、スクールバスの運行を考えたとき、敷地も広いので乗り降りの場所が確保しやすいということで、南中学校のほうが合理的ではないかと考えているという状況でございます。

2つ目の質問、スクールバスを使うという場合、どれぐらいの距離から利用者が利用できるのか、学区の編成等があるのか、また、統合に向けて通学路の整備が大変必要な箇所もあると思うが、そういう安全対策はどのように考えているかというような質問がございました。

スクールバスについては、統合した学校の、統合に向けて2年前から統合準備委員会を立ち上げて、そこで具体的な協議を行っていくこととなりますので、その中で運行の方法等を検討していくという考えをお話しさせていただきました。

次のページ2点目、学区のご質問につきましては、基本的には学区は決まっているが、通学距離などさまざまな事情により、通学距離の近い学校に通学することにつきましても、区域外就学等の申請ができるような手続きもありますので、そういった中で取り扱っていくこととなりますという答弁でした。

3点目の通学路の安全対策、これも統合準備の中で地元の人たちの意見を聞きながら、安全箇所、危険箇所の確認をしていきながら、安全対策に努めてまいりたいという回答をさせていただいております。

3つ目の質問は、蓮沼中と松尾中の統合についてどのように進

んでいるのかという質問がございました。

これにつきまして市長から、学校の小規模化が進み、児童生徒の教育環境や教育機能の課題が生じているところから、子どもたちにとってよりよい教育環境を提供していくために教育環境を整えるということで、学校規模の適正化・適正配置を進めております。

蓮沼中学校は、松尾中学校との統合を平成37年度の前期期間中の開校に向けて検討することと計画されています。そういった中で、地域に小中学校を残してほしいということで、先般、蓮沼地域の小中学校存続を求める署名が提出されました。蓮沼中学校と松尾中学校の統合につきましては、教育委員会と十分な意思疎通を図りながら、教育の課題やあるべき姿を共有して、子どもたちにとってよりよい教育環境を提供できるよう議論してまいりたいと思っているという答弁をしていただきました。

4つ目の質問は、陳情書も出されたということで、地元の方との意見交換をしていくことになると思うが、具体的にはいつごろそういう計画があるのかという質問でございます。

それに対して教育長から、陳情が上がっているということに関し、教育委員会で協議会を開催して具体的な対応について協議をしていく予定になってございます。その上で、また市長とも議論しながら進めていくつもりでおりますが、今のところ、これに関して地域の方たちに教育委員会が特別意見を聞くことを新たに設けるということは予定されておりませんという答弁をさせていただいております。

並木幹男議員の質問は、ここから給食費の関係に変わっていきます。5番目の質問になります。給食費、現在山武市での給食費月額平均は平均でいくらかという質問でございます。

これに対して私から、幼稚園は1食240円で月額3,100円、小学生につきましては1食270円の4,600円の月額。中学校につきましては1食310円の月額5,200円と定められています。8月を除き、4月から2月まで同額で請求し、3月の請求で精算しているというようなやり方をご答弁させていただきました。

6つ目の質問になります。給食費の滞納額と収納率についての質問になります。

29年度の現年度分の給食費の収納率につきましては99.44%でございました。滞納額につきましては111万1,830円という金額になっているという答弁をしております。

7番目の質問で、山武市において給食費の無料化をするためにどれぐらいの費用が必要かということの質問でございます。また、第2子は半額、第3子は無償化する場合には、どれぐらいの額が必要となってくるのかという試算についての質問でございます。

これに対しまして、給食費を全額無料化する場合は29年度ベースで考えますと、約2億円程度かかるという推計の提示をさせていただきました。第3子以降を無料化した場合につきましては、小学校1,284万6,600円、中学校314万2,160円で、合計1,598万8,760円となります。第2子を2分の1の助成にした場合は、幼稚園が55万4,400円、小学校は1,981万3,410円、中学校1,099万7,560円で、合計3,136万5,370円となります。これを両方合計した場合ということで、次のページに行きまして、合計しますと、4,735万4,130円となりますという報告をしております。

続きまして、8番目に、就学援助制度の利用状況についての質問になります。

これに対して、まず生活保護の部分とあと就学援助という負担があるので、その両方の合計額29年度は総額1,792万2,750円の公費負担があったということです。内訳としまして、生活保護世帯が26人で、小学校が38万7,720円、中学校が50万3,130円で、合計89万850円。就学援助世帯につきましては、353人で、小学校906万870円、中学校797万1,030円で、合計1,703万1,900円となっておりますということでございます。

最後の質問9番目になります。学校給食に対する考え方と給食費の無料化や第2子、第3子の助成に対する市長の考え方の質問でございます。

これに対して市長から、現在、山武市では少子化対策の面から、こども園、幼稚園給食では第3子からの給食費を無料としております。小中学校の給食費につきましては、子どもの貧困対策として、生活保護世帯や就学援助制度の該当する世帯につきましては、お子様の給食費は公費で負担しております。給食費につきましては学校給食法では、保護者へ学校給食に係る食材費の負担を求めています。全ての小中学校の給食費を無料化するのであれば、市が単独で行うこととなりますので、実施につきましては、財源の問題を検討した上で決まっていくものであろうかと考えておりますという答弁をしています。

今回の教育に関する一般質問の内容につきましては以上でございます。よろしく願いいたします。

教育長 ありがとうございます。詳しく説明をいただきました。何か質問等ありますか。よろしいですか。

小野崎職務代理 もう少し時間をくださいというのは難しいですよ。

教育長 おそらく9月議会でもまた同じようなことが出てくると思いません。

清水委員 選挙が終わったばかりですからね。すぐというふうにはなかなかいきませんよね。

教育部長 ありがとうございます。

教育長 はい。

○報告第4号

教育長 では、報告第4号、『いじめ 通報アプリ STOP it』の導入についてお願いします。指導室長、お願いします。

指導室長 報告第4号、『いじめ 通報アプリ STOP it』の導入についてです。資料の25ページをご覧ください。

いじめ防止に向けた取り組みとして、「いじめ防止の意識啓発事業」を市内小中学校で行いました。その中で、中学生を対象に、スマートフォンを活用していじめを相談したり、報告したりできる「STOP itアプリ」を導入しました。費用は市が負担し、自己負担なしで使用できることとしました。

いじめられたときに相談できない、目撃しても相談しにくいなどの現状から、今の子どものコミュニケーション・ツールの変化に対応し、早期発見・早期解決につながればと考えています。

参考資料として、資料の一番下に過去3年間の市内小中学校におけるいじめの認知件数を掲載させていただきました。

裏面の26ページについては、STOP itアプリのイメージ図になっております。5月下旬ごろから市内中学校1年生を中心に、市内で少しずつこのSTOP itアプリの登録が進んでいます。

以上です。

教育長

ありがとうございます。よろしいでしょうか。

○報告第5号

教育長

続いて、報告第5号、山武郡市小学校陸上競技大会結果について、お願いいたします。指導室長、お願いします。

指導室長

報告第5号です。山武郡市小学校陸上競技大会の結果についてであります。資料は27ページから29ページをご覧ください。平成30年6月5日に横芝光町ふれあい坂田池公園陸上競技場を会場に行われました。

まず、27ページをご覧ください。こちらは5・6年生男子の結果であります。本市では蓮沼小、成東小、日向小の入賞者が目立っています。特に蓮沼小6年の加瀬君は100メートル、200メートルで第1位、日向小5年、布留川君は100メートルで、成東小6年、鈴木君はソフトボール投げで第1位でした。

次、28ページは女子の結果です。入賞した学校はそれぞれに分かれています。成東小6年、石井美咲さんがソフトボール投げで第1位でありました。

続いて29ページをご覧ください。学校ごとの得点一覧です。上が男子、下が女子となっております。先ほど申し上げましたように、男子の部では蓮沼小学校が得点を重ね、郡市全体で準優勝、成東小学校が5位に入賞しました。ちなみに、男女総合では大網白里市の瑞穂小学校が優勝、芝山町の芝山小学校が準優勝でした。

以上です。

教育長

ありがとうございます。陸上競技大会の結果についてはよろしいでしょうか。

○報告第6号

教育長

報告第6号、山武市小中学校統合準備委員会の進捗状況について、お願いします。学校再編推進室長、お願いします。

学校再編推進室長

では、30ページをご覧ください。松尾小学校・豊岡小学校の統合準備委員会の進捗状況でございます。

5月29日に総務部会を開催いたしました。こちらにつきましては、トレーニングウェアの保護者向けのアンケートの結果をもとに、各小学校に展示する2つのジャージの案を決定したところで

ございます。7月の三者面談の折、投票を行い、決定する見込みでございます。

今回の教育委員会にはその投票用紙と、ジャージの結果もお示しすることができるのではないかと考えております。

続きまして、31ページをご覧ください。山武中学校・山武南中学校の統合準備委員会でございます。6月19日に学校運営部会を開催いたしました。この中では学級編成の案と教室配置、1年生は4クラス設けられる見込みでございます。あと、2年、3年も3クラスずつ設けられる見込みです。年間行事でございますが、体育祭は、新山武中学校は春に行う予定でございます。また、備品の移転の計画について、この夏休み、冬休みの作業を確認したところでございます。

進捗状況については以上でございます。

教育長

ありがとうございます。質問等よろしいですか。

(「はい」の声あり)

教育長

先ほどトレーニングウェアなどを委員の皆様もご覧いただけるとありましたが、山武中の制服についても、校長会も見たいと言っていますし、委員の皆様もぜひ、どういうものになるかということで見られる機会をお願いします。

○報告第7号

教育長

報告第7号、平成30年度山武市少年海外派遣事業申込状況について、お願いします。生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

資料32ページになります。平成30年度山武市少年海外派遣事業申込状況について、ご報告させていただきます。

本事業につきましては、広い視野と国際感覚豊かな人材を育成することを目的に、市内に住所を有します中学生2年生、3年生及び高校生を対象に募集を行ってございます。応募の内容につきましては、全部で26名の方が応募をいただきました。この方々に対しまして、6月9日と11日に面談による審査を行いまして、18名に絞らせていただきました。

本件の18名の内訳としましては、中学生が17名、高校生が1名となっております。中学生につきましては、市内の中学校ほぼ全校が対象となっております。これらの方々につきましては、7月

6日の日に結団式を行い、8月16日から23日、6泊8日でニュージーランドへの派遣を予定しております。

説明は以上です。

教育長 ありがとうございます。この派遣事業に関しましてご質問等ありますか。清水委員。

清水委員 市外の中学校という方が1名いらっしゃいますが、これはどういう経緯ですか。

生涯学習課長 この方は蓮沼に住所がある方でして、私立の中学校へ通っている方でございます。

清水委員 市内には住んでいるのですね。

生涯学習課長 はい。市内在住の方です。

清水委員 わかりました。

教育長 よろしいですか。

○報告第8号

教育長 それでは、報告第8号、平成30年度トップアスリートスポーツ教室事業計画(案)について、お願いします。スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長 それでは、資料33ページをご覧ください。トップアスリートスポーツ教室[ソフトボール]の事業計画(案)について説明させていただきます。

この事業は、今年8月、千葉県内で開催されます第16回世界女子ソフトボール選手権大会に出場するイギリス代表チームの事前キャンプを市内に誘致しまして、市内の中学生、高校生を対象としたソフトボール教室や市民との交流事業を行うものでございます。

4番、日程をご覧ください。7月25日に日本に到着しまして、26日から8月1日までトレーニングやほかのチームとの練習試合を行い、公式キャンプ地に移動します。練習は成東総合運動公園

○報告第9号

教育長

報告第9号、さんぶの森公園バーベキューピットの利用時間の
変更について、お願いいたします。さんぶの森公園管理事務所長、
お願いします。

さんぶの森公園管理事務所長 資料の35ページをご覧ください。バーベキューピッ

トの利用時間を変更させていただきます。変更内容は、利用時間
中の昼の部、午前9時から午後3時までと、夜の部、午後3時半
から午後8時までのうち、夜の部を下記期間休止し、利用時間を
変更します。ただし、市の主催や共催事業によるものは除きます。

変更理由としましては、飲酒に絡む泥酔や夜間トラブルを回避
させるため。けんかや大声による騒音公害の苦情対策と考えてい
ます。2番目、飲酒運転の完全防止のため。見ていますと、2時
間くらい休憩して、そのまま帰ってしまう方が多くいるように感
じます。3番目、時間外営業。午後5時15分からになってしま
いますと、対応が常駐警備員1名での対応になり、本来の目的で
ある公園全体の警備が手薄となってしまうためです。また、4番目
として、県内の公設バーベキュー場24施設では、夜間営業ありは
昭和の森公園のみ1施設であります。昭和の森公園は指定管理者
制度となっていますが、一般的に公設では夜間営業をしていない
ためとなります。

変更期間は、平成30年10月1日、3カ月前の予約になっていま
すので、10月1日からとさせていただきます。平成31年の9月
30日までの1年間。休止期間における利用者数の変動や要望等
を整理し、その後、利用時間を再検討、昼の部の利用時間の延長等
を考えています。

また、先週に飲酒に絡む器物損壊の事件が発生しました。朝方
の警備員より発見したのですが、バーベキュー場の隣のトイレに
蹴った後があつて、ドアを全部壊されていました。当然、警察に
も被害届を出している状況です。

説明は以上となります。よろしくをお願いします。

教育長

ありがとうございます。この件について、何かご質問等よろし
いですか。

○報告第10号

教育長 それでは、報告第10号、行事の共催・後援について、報告をお願いします。教育総務課長、お願いします。

教育総務課長 資料の36ページになります。5月の行事の共催・後援につきましては、共催3件、後援3件です。それぞれの資料につきましては37ページから52ページまでとなります。ご確認をお願いします。

教育長 ありがとうございます。資料がそれぞれについておりますので、ご覧いただきたいと思えます。質問等あれば、その都度出してください。木島委員、お願いします。

木島委員 45ページの千葉ロッテマリーンズの山武後援会ですが、市長が会長になっていますが、特に問題はないのでしょうか。

教育長 この件については、今年度が初めてというわけではなく、毎年後援をしているものなので、この行事そのものについては問題ないかと思えます。

教育部長 規定そのものを確認したところ、申請団体として、政治献金目的などに本件は当てはまらないので、内容とすれば、後援申請を受理できないということはないということにはなっています。ただ、市長部局の後援申請担当の総務課では、問題はないが今後検討事項であるといった回答でした。

教育長 わかりました。ありがとうございます。後援については特に問題はないということです。

教育長 よろしいでしょうか。

○報告第11号

教育長 では、報告第11号、7月の行事予定について、各所属長からの報告をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。では、お願いします。

教育総務課長 53ページをご覧ください。7月の行事予定です。私から順次ご報告申し上げます。教育総務課です。19日木曜日、午前9時から教育委員視察研修を予定しており、市内の文化財をご覧ください

予定で進めております。また午後1時半から第7回の定例会を予定しております。

以上です。

教育長

どうぞ順次お願いします。

学校教育課長

学校教育課です。2日月曜日ですが、東上総教育事務所の所長訪問が2校あります。午前中、山武中、午後、山武北小学校です。

続いて6日金曜日です。こちらは教育事務所の指導室訪問となります。成東東中学校が予定されております。

12日木曜日、市内小中学校の校長会議。14時から予定しております。

24日火曜日ですが、山武郡市小学校体操競技大会、会場が九十九里小学校の体育館となっております。

以上です。

学校再編推進室長

続いて学校再編推進室です。12日と19日に、山武中、山武南中学校のPTA・通学部会を開催いたします。こちらは制服の選定について、業者に来ていただきまして、説明会を開きながら選定作業を行いたいと思います。

以上です。

生涯学習課長

生涯学習課です。7月4日に東上総地区社会人権教育地区別研修会が睦沢町で行われます。

7月6日です。先ほど申し上げましたが、少年海外派遣団、ニュージーランド派遣団の結団式及び第1回の事前研修会が夜7時から第6会議室で行います。

翌日7日につきましては、こちらはスリランカの事業になります。スリランカへの派遣団の第4回の事前研修会、こちらが事前研修会最後になります。第6会議室で行います。

13日金曜日でございます。平成30年度、山武市郷土芸能保存団体連絡協議会の総会がございます。こちらはのぎくプラザの視聴覚室で行います。

16日月曜日です。少年海外派遣団の第2回の事前研修を大会議室で行います。

21日、22日、2日ですが、星の村キャンプ、先ほど共催事業に入っておりましたが、さんぶの森公園でキャンプを行います。こ

こちらにつきましては、今年度につきましては昨年度を上回る200名を超える応募がございました。51組228名の応募があったのですが、それだけの人数はお受けできないということで、42組190名を今回受け入れました。昨年は170名ですから、昨年度より20名多い予定となっております。

22日ですが、青少年スリランカ派遣団の出発式、朝7時から行います。

こちらですが、30日に帰国となります。30日につきまして、青少年スリランカ派遣団の帰国式を行います。帰国式では、派遣団の方の1人ずつから感想等をいただくことになっております。ご都合がよろしければ、教育委員の皆様にも帰国式においていただければと思います。場所は大会議室で行う予定です。

以上です。

スポーツ振興課長 スポーツ振興課です。7日土曜日、第69回山武郡市民体育大会激励会を18時から市役所の第6会議室で開催します。

18日の水曜日、山武市スポーツ推進審議会を15時30分から市役所の第4会議室で開催します。

以上でございます。

教育長 ありがとうございます。

それでは、その他で報告すべき事項があれば、お願いします。指導室長、お願いします。

指導室長 別添の「山武市教育委員会ダイアリー」、両面、裏が写真になっているもので、最初に5月、6月の運動会、体育祭を行った9校につきまして、教育委員の参加をいただきましてありがとうございます。9校全てで山武市オリジナルダンス「ワン・ツー・さんむ」を実施していただきました。裏面にはダンスの様子を掲載させていただいております。どの学校の児童生徒も大変楽しそうに踊っていました。秋の運動会、体育祭も楽しみです。またご協力よろしくお願いいたします。

そのほか、記載のとおりですので、よろしくお願いいたします。以上です。

学校再編推進室長 続いてよろしいでしょうか。「統合準備委員会だより」を発行いたしました。松尾と山武の「統合準備委員会だより」です。第4

号となります。こちらにつきましては、6月8日に区長回覧として皆様方に配布いたしました。また、市ホームページ、議会事務局への配布も行っています。本日、教育委員の皆様にも配布しております。

これまでの決定事項、また進捗状況について掲載してございます。特に松尾小学校でございますが、裏面に市長との意見交換会の模様や、松尾小学校の校舎の改築のスケジュールについて、今わかっていることについても掲載してございます。

以上です。

生涯学習課長

別添ですが、家庭教育学級新聞をお配りさせていただきました。こちらの新聞につきましては、各学校で行っております家庭学級の様子等を年4回皆様にお知らせするものです。今回につきましては、5月11日に行われました家庭教育学級の合同開級式及びその講演会の内容について表面に、裏面につきましては、各こども園や小学校・中学校で行われました家庭教育学級の内容を、一部ですが、ご紹介してございます。後ほどご覧いただければと思います。

教育長

よろしいですか。

それでは、以上で、教育委員会第6回定例会を終了といたします。長時間ご苦労さまでした。

◎閉 会 午後3時30分

上記のとおり会議のてん末を記載し、その内容が正確であることを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

教育長

委員

職氏名
